



## Topics

### 日中子ども作品展を開催 2/24~3/29

上海の子どもたちの書の作品展(2/24~3/14)と子ども県展で特選に選ばれた絵画・版画作品展(3/16~3/29)を開催しました。



### 井上美穂作品展を開催 3/31~4/15

総合受付の後ろに飾っている「メジロ」の作者である井上美穂さんのアクリル画、切り絵などの作品22点を展示。明るい色彩の作品に、会場がパッと華やぎました。



## Information

本誌では、退院された方やご家族の様子を取材したいと考えています。  
また、併せてドライブやランチなどのレポートをしていただける方を募集しています。  
取材に応じていただける方、素敵なドライブコースや車いすで行けるレストラン・施設などの情報をご存知の方は、**事務部企画広報(☎095-818-2002)**までご連絡ください。

### 職員募集

当院では、医師、看護師、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を募集しています。  
詳しくは  
当院のホームページ、または事務部人事(☎095-818-2002)まで

### 編集後記

今回、新たに企画したご家族インタビューでは、ご主人の事故の一報があった時から、これまでのことを話していただきましたので、涙あり、笑顔ありの取材となりました。大変な時期を乗り越えられた若杉さんの笑顔に、勇気と元気をもらいました。(西)

社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院 広報誌

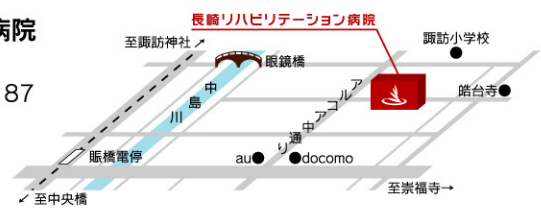
# 銀屋NIKI

Vol.7 平成24年7月20日発行

企画・発行 長崎リハビリテーション病院  
〒850-0854 長崎市銀屋町4番11号  
TEL.095-818-2002 FAX.095-821-1187

長崎リハビリテーション病院 検索

<http://www.zeshinkai.or.jp>





Series 理事長対談  
「口からおいしく食べる」

医科と歯科が力を合わせて  
安全・安心な生活を提供

# 栗原 正紀

# 黒岩 恭子

ふれあいを通して  
口の働きの大切さ伝えたい

長崎リハビリテーション病院では、口から食べることを大切にしています。口腔リハビリの第一人者で、歯科医師の黒岩恭子先生（神奈川県茅ヶ崎市・村田歯科医院院長）と、理事長の栗原正紀が、口の機能を維持する大切さなどについて語り合いました。

**栗原** 当院は口腔ケアに力を入れていますが、先日行った追跡調査で、退院後、口腔ケアを継続されている方が少ないという結果に愕然としました。

### 高度な口の機能を維持して いくために必要なことは

**黒岩** 私は、普通の開業医ですが、歯科治療を通して、患者さんの生活支

援に力を注いでいます。家族の中に入っ

て口腔ケアに携わっていますので、口から食べられなくなった患者さんにも、往診の際、口の働きがどれだけ大事なのかを、わかっていただけるまで話をしています。口は唇も、頬も、舌も、筋肉だらけです。高度な機能を持った口の働きを維持していくためには、歯の治療だけではだめなんです。

**栗原** まだ、歯科では歯を治療する

ご家族に麻痺の方がいらっしゃる場合は、口の中の片方に麻酔のゼリーを塗ってもらいます。喋りにくくなったリ、舌を嘔んだりします。こういうことを20年くらいやってきました。

**栗原** そのような具体的な説明とともに、患者さまご家族が、口の働き

の回復に関わってくれる歯科医がどこにいるかとか、そういう情報を得るにはどうしたらいいかとか。われわれがそれを提案すればいいですよ。

**黒岩** それで、この病院に地域支援のための歯科医ネットワークをお作りになったんですね。

## 地域支援につながる歯科システムを構築

**栗原** 歯科の先生方が「チーム医療」の経験を積むことが大事だと思うので、このオープンシステムを使って、そういう経験をしてほしい。そして、お年寄りや障がいを持った方々を積極的に診てほしい。

経験を積んだ先生が増えてくれば、結果的に地域支援につながるというのが僕のイメージなんです。ですから、歯科医が、歯の治療だけで終わってもちっちゃ困るなって思うのです。

**黒岩** 義歯についても、そうですね。簡単なモノ作りではフィットしないんですね。足に取り付ける器具と同じで、リハビリをしながら作っていく観点が必要なんです。

**栗原** 一度作ったらもうおしまいではないんですよ。

**黒岩** 話す・食べるための義歯なので、すべての筋肉、口腔機能が働くようにしながら、義歯を作っていくことが大切なことです。

### 医科と歯科がつながり 生活支援の仲間を作る

**黒岩** 口腔機能学というような知識を、歯科医は身に付けなければいけないですね。本気で勉強したいという患者さんの生活支援ができる仲間を作りたいと、ずーっと思い続けています。

**栗原** 回復期リハビリ病棟は、2000年にできたんですけど、医療のあり方が、ずいぶん変わってきたように思います。

これから、全国のリハビリの専門病院で、歯科医や歯科衛生士が求められると思います。医科と歯科の垣根がな



く繋がり、持てる技術を提供し合うことで、障がいのある方々がおいしいものを口から食べて安心して生活できるようにするのが、僕のライフワークなんです。

**黒岩** 私も、こちらで退院された方のもとへ、長崎リハビリテーション病院の方やオープンシステムの歯科医と一緒に行って、地域の高齢者とのふれあいを通して、口の働きの大切さを伝えられたらいいなと思っています。

**栗原** 種々ご指導よろしくお願いたします。（終り）

\*歯科オープンシステムについては、9ページ「病院の取り組み」で詳しく取り上げています。

## 栗原正紀

## 黒岩 恭子

くつろい、きょうこ 1944年、和歌山県出身。日本女子大学短期大学卒業。1970年、神奈川県立歯科大学卒業。1975年、茅ヶ崎市で開業し、現在に至る。主な著書に「食べる機能を回復する口腔ケア」（医歯薬出版）などがあり、口腔ケアに使用する歯ブラシ「くるりん」の発案者。

退院したら、近くの図書館に行きたいと、階段昇降をされています



担当者が集まり、患者さまの状態や状況、今後の計画などについて話し合います。介護福祉士も患者さまの介護計画を立て、チームの一員として日々の生活に関わっています。  
カンファレンスでは、患者さまの病棟での状態、日常の動きや介助負担の変化などを報告し、患者さまやご家族の想いや希望などを伝えています。



### カンファレンス

そろそろ、一人で立ってみましょうか？



夜間でも、お一人お一人のトイレの時間に合わせてお声かけし、トイレに誘導しています。排泄場面は自尊心、羞恥心への配慮のため、介助の際には視界に入らず、なおかつ安全性を確保できるような立ち位置を心がけます。



### トイレの誘導

セラピストが作った自主練習メニューは、リハビリプログラム以外の時間にも行っています。



1、2、3、4...あと1回。はい、おしまいで〜す

おはようございます！元気に体操して気持ち良く過ごしましょう。今朝は気持ち良く目が覚めましたか？



### 毎朝のラジオ体操

## その人らしい生活を支える 回復期リハビリテーション病棟の 介護福祉士

介護福祉士は、その人らしい生活を送っていただけるように、患者さまのあらゆる場面に関わり、生活を支える専門職です。

患者さまの心身の状況に応じた介護を行います。



患者さまやご家族の不安など、心情の変化を逃さず、気持ちに寄り添った対応ができるように心を配ります。

患者さまが病気になる前の生活やご家族の生活を知り、患者さまやご家族が望む暮らしと一緒に考えます。

今回は、そんな回復期リハビリテーション病棟の介護福祉士の仕事をご紹介します。

お上手だと思ったら、手縫作りを教えられていたんですね



その人らしい装いをし、その人らしく時間を過ごす。病院の中で、心の休まる場所を作りたいと思っています。退院後も「その人らしい」生活を継続して行えるよう、お一人お一人の趣味、嗜好に沿った活動を入院生活に取り入れています。



### 患者さまの趣味を活かした活動も

たくさんの方の職種がいる病院だからこそ、患者さまの1日の生活で困っていることや、どんな小さな変化でも他のスタッフに伝え、その方に合った過ごし方や介助方法などの情報交換をしています。  
また、ご家族とも積極的にコミュニケーションを図ることで、少しでもご家族の想いを理解するように努めています。  
面会の時には見えない患者さまの表情や状態を伝え、一緒に介助しながら、退院後の生活をイメージしてもらおうことで、ご家族の不安を安心につなげます。



### 他職種スタッフ・ご家族とのコミュニケーション

ご家族が来られた時に笑顔が多くみられますよ



食べられるようになったんですね。良かったね、お父さん



### 入浴介助

ずいぶん手があがるようになってきたなあ



座れる時間も長くなってきたし、食べられるようになってよかった



### 食事

退院しても、おしゃべりして、おでかけしてくださいね



### 口腔ケア・整容（身だしなみ）

24時間、患者さまの身近にいる私たちは、起きる、座る、移る、歩くなど一つ一つの動作を、運動や練習の時間だけではなく、生活の中で繰り返し行うことを大切にしています。  
必要な介助を単に行うのではなく、患者さまの持っている力や意欲を引き出し、ご家族の介助負担を少しでも減らせるように、患者さまのできることを増やしていく方向へと少しずつ生活を変化させていきます。

### 患者さまやご家族の身近な存在として



秋祭りは介護福祉士が中心となり、病院を挙げて企画する最も大きなイベントです。昨年の秋祭りでは、籠を手作りし、患者さまと一緒に練習した籠踊りを披露しました。苦労の甲斐あって「もってこーい！」の音が何度も掛かっていました。  
\*「もってこい」は長崎くんちのかけ声。「アンコール！」の意。

# 介護予防 リハビリ体操

～腰痛・転倒予防に役立つ運動～

腰痛がある方や片麻痺の方などは、体を動かす範囲が狭くなりがちです。また、体を動かさないと、体の機能は低下する一方です。腰痛のある方が腰まわりの筋力をつけたり、片麻痺の方が残った体の機能を活用して活動範囲を広げることは、十分に可能です。

そこで今回は、麻痺がある方もできる腰痛・転倒予防に役立つ運動をご紹介します。

## ポイント

指が組めない方は、右の写真のように麻痺側の手を持ちます。お尻はけっして高く上げる必要はありません。自分一人でできない方やすぐに立ち上がってしまう方は、前に台を置くか、介護者がそっと手をかしてあげましょう。麻痺側のかかどが浮くときは、麻痺側の足を少し前に出してみてください。

イスに座って行う体操:その1

### からだを前に曲げ お尻を浮かす

※麻痺側の手足に目印として青色のリボンを結んでいます。



**POINT**  
1 両手の指をしっかりと組み合わせます。指を組んだまま腕を前に伸ばします。

2 体重を前に移し、お尻を少し浮かして、もとにもどします。

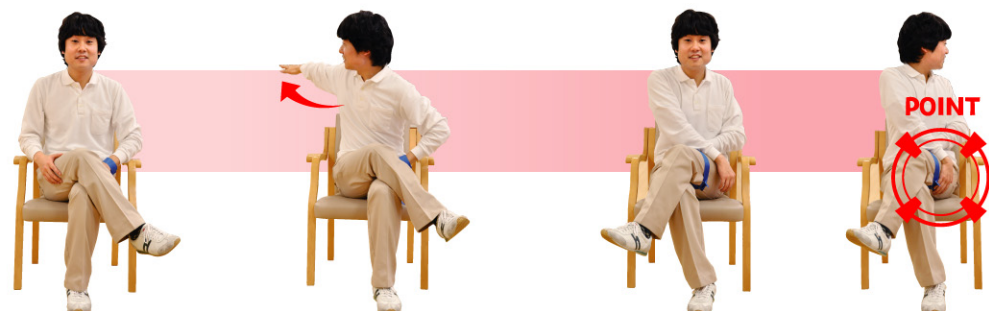
効果

下肢筋力と  
バランスの強化

イスに座って行う体操:その2

### ひざを組んで からだをひねる

※麻痺側の手足に目印として青色のリボンを結んでいます。



1 麻痺でないほうの足を上にして、足をしっかりと組みます。

2 麻痺でないほうの手を後ろに回しながら、ゆっくりとからだをひねり、後ろを向きます。そのまま20～30秒、息を止めずに静止します。

3 足をおろし、今度は手をそえて麻痺側の足を上に上げ、足を深く組みます。

4 麻痺側の方向に顔を向け、その方向にゆっくりとからだをひねります。

効果

バランスの強化  
腰まわりのストレッチ

## ポイント

麻痺側の足を深く組むのは難しく、すぐ崩れそうになります。そこで、麻痺でないほうの手で麻痺側の足をおさえます。また、座った時のバランスが悪い場合は、麻痺でない方の足を上げると不安定になりますので、倒れないように注意しましょう。

参考文献：大田仁史著「大田式介護予防リハビリ体操」（講談社） 大田仁史著「大田仁史の脳卒中いきいきヘルス体操」（旺社）

# 快適な睡眠のための3カ条

## 長崎リハビリテーション病院の取り組み

患者さまの中には、快適な睡眠をとることができず、昼間に眠気が襲ってしまう（昼夜逆転）方がいらっしゃいます。充実した一日を過ごすためには、患者さまだけでなく、ご家族も快適な睡眠をとることが必要です。当院での取り組みに加え、実際にご自宅でもできるものをご紹介します。



### 1 朝食はしっかり摂りましょう!!

当院では、毎日の食事時間が決まっています。また、元気に一日が始められるように、朝食はパン食・ご飯食を選ぶことができます。

朝食をしっかり摂ることで、心と体を目覚めさせ、元気な一日をスタートできます。夜は、空腹でも満腹すぎても、快適な睡眠が妨げられます。



### 2 朝、日光を浴びて体内時計をスイッチオン!!

当院では、起床時にお部屋に朝日が入るようにカーテンを開けています。また、運動・練習前には毎日、ラジオ体操を行っています。

朝、日光を浴びると体内時計がリセットされて、外界の昼と夜のリズムに合った体内リズムが作られます。昼間の軽い運動も夜の心地よい睡眠を誘います。



### 3 リラックス&リフレッシュ!!

当院では、寝つきが悪く困っている患者さまには、寝る前に足浴をしたり、アロマや音楽などでリラックスできる環境を提供しています。

寝る前に手足など冷えやすい部分をお湯で温めましょう。寝つきが良くなります。好みの入浴剤を入れたお風呂にゆっくりつかってリフレッシュする、アロマや好きな音楽を聞くことで眠気を誘うこともオススメです。



### 寝酒の落とし穴

適度のアルコールは、血行を良くしたり、食欲を増したり、ストレスを発散させる効果がありますので、夕食時に適量を楽しむのは効果的ですが、睡眠薬代わりの寝酒は、夜中に目が覚める原因になります。



朝のラジオ体操♪



アロマ



フットバス



## 入院直後からのリハビリにびっくり

——当院に入院されるまでの経緯を教えてください。

**若杉** 事故の報せがあつて病院に駆けつけた時は、主人が生きているのか、死んでいるのかもわからない状態でした。手術後も長いこと意識が戻らず、毎日ベッドの横で泣きました。ようやく目が開いたというときに転院でした。

——そういう状態での転院には、驚かれたのではないですか。

**若杉** 手術後まもなく転院の話があつたので「えー!!」まだこんな状態なのに、もう転院するの?」と思いました。しかもいくつか紹介された病院から断られたので、途方にくれました。主治医から「長崎リハビリテーション病院に話をしてもいいですか」と言われた時には、祈るような気持ちでしたね。

——リハビリはいつから始まりましたか。

**若杉** 入院受付をしてストレッチャーで病室に上がり、ベッドに寝かせたなと思つたら、すぐに「じゃあ、パジャマから洋服に着替えて歯を磨きに行きましょう」と言われました。びっくりしましたが、すぐ嬉しかったですね。ベッドでじっと寝ている状態だと

こちらも気分が減入つてしまふんですよ。

——急に動くことに不安はありませんでしたか。

**若杉** 今までずっと寝ていたのに「本当に大丈夫なの?」と思いましたが、ドクターをはじめ大勢の担当スタッフがそばについていましたし、スタッフが声をかけてくださるので、安心感がありましたね。

——経過はどうだったんでしょうか。

**若杉** 最初は痙攣もありましたが、だんだんと落ち着いてきました。このスタッフは担当じゃなくても、そばを通る時に声をかけてくださるんですよ。もちろん、主人は返事をしないんですが、それでも声をかけてくださるんです。毎日付いていたので、変化が良くわかりました。若い看護師さんが通れば、目で追っていましたし(笑)。

声かけは大事なんだと思いましたが、事故から何カ月経つたときでしたか、主人から名前を呼んでもらった時には、とても嬉しかったですね。

\*\*\* \*\* \*\*

——退院後、自宅に戻るかどうか、悩んだりはされませ

Interview

患者さま・ご家族インタビュー

## 絶望の中に希望の光を見出す

### 笑顔取り戻した若杉栄子夫人に聞く

若杉利治さん(58歳)は職場で事故に遭い、緊急手術から1カ月半後、当院に転院し、9カ月のリハビリを経て退院されました。子ども4人を育てながら、重度の障がいを持つご主人を自宅で介護する栄子夫人に話を伺いました。

——見ては私一人です

**若杉**

見るのは私一人です



訪問リハビリスタッフに介助方法を聞く若杉さん

し、それに家が狭くて荷物もいっぱいなんです。最後まで「自宅は絶対無理。病院を紹介してください」と言っていました。

——自宅介護を決断したきっかけは何だったんでしょうか。

**若杉** 療養病院をいくつか見学に行つて、回復期病院との差に愕然としました。ここしか知らなかったもので、こういう病院が普通だと思つていました。でも、1日のリハビリの量

も、スタッフの人数も比べものにならないくらい少ないんです。あまりの差にショックを受けました。そして、見学を終えた足でこちらに来て「自宅で見ます」と言いました。

——突然の方向転換だったわけですね。

**若杉** はい。でも家は出入りが難しく、車いすやベッドは置けるのかという状態だったんです。けれども、担当スタッフがいろいろな案を出して、自宅に帰そうとしてくれていた

自分が何もしていないことが申し訳なくて「私、4日間病院には来ませんので、主人をお願いします」と宣言して家を片付けました。写真を取つてスタッフに見せたら「引越したんですか」と言われませんでした(笑)。「奥さん、がんばりましたね〜!」って言うてくれたのは嬉しかったですね。

ました。もちろん、いろいろな不安はありましたが、ちょうど病院で知り合った方が近所にいらして、自宅で介護をされていたので、お邪魔していろいろ伺いました。病院でもスタッフがしていることを、ずっとついて見ていました。心のゆとりも、ちよつとずつ生まれてきて、いろいろな介助の方法を教わりました。スタッフの皆さんが私の心をほぐしてくださったので、私はこうして笑っていられます。

——一人でいるんです!

一人では無いんです!

勇気を出して自宅介護を

——自宅で見るかどうか悩まれている方にアドバイスはありますか。

**若杉** 本人の体が少しでも動くとか、食事ができるとか自分が看てもいいと、ちよつとも思つたのであれば「お試しし」でも自宅介護を一回やってみたらどうですか、とおすすめてほしいですね。一人ではないんですよ。サービスがいろいろあるので、それを利用しながらやっていけばいいんです。

それから、入院中のリハビリと一緒に付き添われたほうがいいですね。スタッフがどれだけのことをやっていて、どれだけの変化があるのかを見たいですよ。患者本人も家族がいたら、リハビリを頑張るんじゃないでしょうか。



——自宅では、どういったサービスをご利用ですか。

**若杉** デイサービスと、訪問入浴、訪問リハビリ、訪問看護を利用しています。こうして考えると、いろいろな人とつながって、いろいろな人の助けを借りたおかげで、すんなりとうまい具合に自宅へ帰れたという感じです。

——4人のお子さんを育てながらの介護ですから、一人で何役もこなされて、大変ですよ。自宅での介護で生じた悩みなどはどうされていますか。

**若杉** 訪問リハビリや訪問看護、訪問入浴の方に相談していました。もし、その中で納得できないことがあれば、この病院のスタッフにも相談

\*\*\* \*\* \*\*

——今後、どういう応援があればいいと思われませんか。

**若杉** 長崎リハビリテーション病院のような体制のショートステイがあれば利用したい

# サキちゃんの食べてみゆうdeうまかもん 第7回「ふらんどる」に行くの巻



## ふらんどる

**住所** 〒850-0852 長崎市万屋町6-24

**TEL** 095-822-4746

**営業時間** ◎11:30~14:00 ◎17:30~24:00 (21:00以降はバータイム)

**店休日** 月曜日



今回は、当院外来に通われ、おいしいお店に詳しい山田利則さんに、おすすめのお店を紹介していただきました。

現在は、和洋折衷のお店「ふらんどる」ですが、以前は洋食屋をされていました。山田さんは、その頃から約20年間通っていて、現在のお店の環境設計は山田さんが手がけたそうです。(山田さんは、建物の空調設備などを設計する仕事をされています。山田環境設計室 URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~tkankyo/11.html>)

おすすめは、「何と言っても新鮮な刺身!」ということで、早速、山田さんと一緒におじゃましました。

### 細部までのこだわりが豊かな風味を生む

今回は、人気のランチメニュー「松花堂定食」「お刺身定食」「海老フライ定食」を注文。



山田さんオススメ  
お刺身定食 ¥1,050



松花堂定食 ¥1,050



海老フライ定食 ¥850

「お刺身定食」と「松花堂定食」についているお刺身は、釣りたてのように身がコリコリとしていて、甘味のある新鮮な味が楽しめます。また、「海老フライ定食」も、大きな海老が細

やかな衣に包まれて、外はサクッ、中はプリッと絶品でした。「こんなおいしい刺身はなかなか食べられないですよ。海老フライのこの食感も最高ですね」と、山田さんもおいしさを再確認。「ここで外せないのが、定食についている、お味噌汁なんですよ」という山田さん一押しのお味噌汁は、なんと一人分ずつ、出す直前にお味噌を溶いているんだそうです。

こうした細部までのこだわりが風味豊かなおいしさを生み出しているんですね。

お店のこだわりは「とにかく新鮮でおいしいものを使う」ということで、仕入れる材料はその時々で1番おいしいものを選んでいきます。そのため、夜のコースでは季節ごとに内容が変わり、旬の味が楽しめます。

また、フランスでの修行を終え、現在ソムリエ勉強中の娘さんもお店に加わり、お料理に合わせたおいしいワインがいただけます。

たくさんのおいしさがつまった「ふらんどる」。みなさんもぜひ、足を運んでみてください。



夏の和洋折衷お任せコース ¥4,200~ (都合により、内容の変更があります) 前日までに要予約



種類も豊富なワインです!



今回紹介したランチメニューは、お昼限定です。山田さん ありがとうございます!!

### 患者さまの権利の尊重

患者さまにはどのような時・どのような状態においても、人として尊厳が守られる権利があります。その権利を大切に、患者さまが自己の意思で主体的に疾病や障がい克服していただくように、わたしたちは願っています。また、わたしたちは、患者さま・ご家族との信頼関係に基づいた「患者さま中心の医療」を実践していきたいと思っています。

- 1. 最善の医療**  
患者さまには、誰でも、最善の医療を公平に受ける権利があります。
- 2. 人格の尊重**  
患者さまには、その人格・価値観が尊重され、一人の人間として医療を受ける権利があります。
- 3. 納得と合意**  
患者さまには、病気・障がい・検査・治療・見直しなどについて、分かりやすい言葉や方法で納得できるまで、十分な説明を受ける権利があります。
- 4. 自己決定権**  
十分な説明を受けた上で、患者さまは治療方法などを自らの意思で選択し、決定する権利があります。
- 5. カルテの開示**  
患者さまには、自分のカルテの閲覧や複写、内容の要約や説明を受けるなど、診療記録の開示を求める権利があります。
- 6. プライバシーの保護**  
患者さまには、受診に関わる個人情報を守られ、プライバシーを乱されない権利があります。
- 7. 研究的医療**  
患者さまには、薬の治験(新薬の臨床試験)や治療法が確立されていない医療について、その目的や危険性など十分な説明を受けた上で、その医療を受けるかどうかを決める権利があります。同時にどのような不利益をも受けることなく、いつでもその医療を拒否する権利を持っています。

### Work on 病院の取り組み

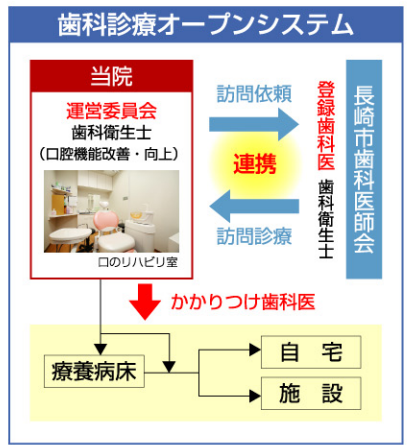
どのように年老いても、また障がいがあっても「口からおいしく食べる」ことを支援する

## 「長崎リハビリテーション病院 歯科診療オープンシステム」

当院は平成20年10月、「どのように年老いても、また障がいがあっても「口からおいしく食べる」ことを支援する」目的で、長崎市歯科医師会との協議のもと、当院独自に登録歯科医制度を構築しました。

患者さまが入院され、口に何らかの問題(入れ歯の製作・調整など)があれば、安心して口から食べることは困難です。そのような場合、院内歯科衛生士が患者さまやご家族の了解のもとで、この登録歯科医師の往診を依頼します。そして、当院スタッフと共にチームの一員として、歯の治療だけでなく、口から食べられるような支援を行っていただくものです。

退院後も、しっかりと口の働きを維持・向上していけるように、在宅への訪問や外来診療を通して継続的に関わっていただきます。



登録歯科医			
歯科医院名	登録医名	田口 英章	和田 英行
所在地(長崎市)	電話(095)	桜町 826-2586	千歳町 843-3860
(医) 道津歯科医院	平良 浩代	高田歯科小児歯科	西岡 久子
戸町 878-4885		東古川町 821-4181	白木町 827-8488
(医) よしだ歯科	吉田 敏	田代歯科医院	角町 正勝
上戸町 878-7191		新大工町 820-7696	出来大工町 827-4418
わたなべTOMO歯科医院	渡邊 知英	稲澤歯科医院	(医) 楠田歯科診療所
油屋町 820-8030		大黒町 827-3388	楠田 稔
宮崎歯科医院	宮崎 力	犬塚歯科医院	石田 吉廣
稲佐町 861-0070		岩見町 861-7860	白鳥町 848-0118
松谷歯科医院	松谷 和彦	琴海歯科医院	藤井歯科医院 新上戸診療所
滑石 857-9761		西海町 884-1700	藤井 勝也
			新上戸町 878-1287